

十一月の法座・行事

四日・達如上人御祥月御命日
(午前八時)

十二日・闡如上人御遠夜・常永代経
(午後一時半)

同朋の会例会 (午後二時)
(午前八時)

大阪教区第七組
教應寺住職

建部 智宏 師

十三日・闡如上人御命日 (午前八時)
(午前八時)

二十四日・顯如上人御祥月御命日
(午前八時)

正信偈書写の会 (午前十時)
定例法話 (午後一時半)

大阪教区第二十七組
願隨寺住職

平野 圭晋 師

二十七日・宗祖聖人御祥月御命日
(午後二時)

二十八日・宗祖聖人御祥月御命日
(午前八時)

・日 中 (午前十時)

・日 中 (午前八時)

・日 中 (午前八時)

六字城

発行

真宗大谷派 (東本願寺) 天満別院

大阪市北区東天満一-八-二六

電話 六三五一-三五三五
代表者 輪番 長谷山法雄

「和讃のおはなし」

真宗大谷派 鍵役

宣心院

大谷

暢文

『現世利益和讃(七)』

堅牢地祇は尊敬す
南無阿弥陀佛をとなふれば

かげとかたちとのごとくにて
よるひるつねにまもるなり

堅牢地祇は尊敬す

(南無阿弥陀佛とお念仏を称えるなら
ば、大地を支えている神が尊敬してくれ
ます。)、影がその身につき従つている
ように、夜昼常に護つてくださるので
あります。だからこそ、何
です。)

このご和讃は、大地を支えている神々
が、念仏者を尊敬・護持する利益を詠つ
ています。このご和讃の典拠となる經典
も『金光明經』です。ご和讃にある「堅
牢地祇」とは、この經典の「序品」には、「堅
牢地衆、皆、來たつてこの人(念仏者)
を護り昼夜常に離れず」とあり、「堅牢
地神」です。つまり、堅牢な力で大地を
支え護つている神のことです。

この現世利益和讃では、仏教以外の
神々が念仏を称える者を護つて下さると
詠っています。このところは、まさに仏
教という宗教の独自性を詠つていて、
思われます。もちろん親鸞聖人のお心
は、お念仏ということに置かれている
ことは言うまでもありません。お念仏が
仏教からかけ離れているのではなく、ま
さに、仏教の中心であるということです。
お念仏は仏教以外の神々を否定するので
はなく、あくまでも仏教以外の神々まで
ものが、支え護つて下さるほど素晴らしい
ものだということです。だからこそ、何
の力もない私たちが、そのままお任せす
す。

そのことは、「かげとかたちとのごと
くにて」によくあらわれています。「かげ」
とは「堅牢地祇」のことで、仏教以外の
神々と考えていいでしょう。そして「か
たち」がお念仏を称える「念仏者」です。
つまり、お念仏と他の神々は、影と形の
関係だということです。もちろん、どち
らが主役かといえば、形であるお念仏の
方であることは言うまでもありません。
「よるひるつねにまもるなり」とは、
「堅牢地神品」に、「地神、仏にもうして
もうさく、世尊、この因縁をもつて四衆
法座に昇じてこの法を説くことある時、
我、昼夜この人を擁護し、自らその身を
隠して、座所にあつて、その足を頂戴す
べし。」とあるところからおつしやつた
ことです。ここではお念仏という言葉は
出ていませんが、法を説く者でもこのよ
うに護るのであるから、ましてや、お釈
迦さまの本意であるお念仏を信じ称える
者を護られないはずはないということです。

信心の智慧に
いりてこそ
仏恩報ずる

(法語カレンダーより)

編集後記

報恩講とは親鸞聖人をはじめ、念仏の教えに生きられた先達に思いをいたし、その恩徳に感謝し報いるためのお勤めです。「報恩講に始まり報恩講に終わる」と言われるほど私たちにとって大切な御仏事です。天満別院の報恩講も皆様方のご協力のおかげで無事に勤まりました。私自身、来年に向けてもつと成長しなければと思わせていただきました。

堀河

靈園・墓石

株式会社太田石材店

本社
〒536-0001

本店 大阪市城東区古市1丁目23番20号

〒530-0042

大阪市北区天満橋1丁目2番18

TEL 06-6930-5075

0120-30-5075

FAX 06-6930-5078

◆寄贈の御礼

大阪教区第十二組唯稱寺御住職総代様よりご紹介頂いた岡橋正義様から岡橋萬帆作画題『飛鳥丘朝日』と屏風二点を寄贈頂きました。

岡橋萬帆さんは奈良県出身の日本画家で、大正十三年六月一日生まれです。日展、日春展、関西展などに入選、入賞されており、九十一年には臥龍桜日本画大賞展特別賞を、九十二年には国際公募美展内閣官房長官賞を受賞されました。その後、九十三年に南仏・トゥレット市招待作家となり、大阪で「岡橋萬帆と南仏の旅展」を開催されています。

寄贈頂いた絵画は別院一階廊下へ、屏風は仏間、和室へと飾られています。この度の寄贈に際し厚く御礼申し上げます。

◆天満別院門徒会

御正忌団体参拝のご案内

この度、真宗本廟では来る十一月

輪番雑感

秋の野山の景観を彩るの

は何といつても紅葉である。

全山紅の雄大な景もあれば、

緑の樹々といり交る美観も

ある。この時期に紅葉は古

来詩歌に多くの人に詠られてきた。尚

さも時は移り、やがて秋も終わりを告

げて初冬に入らんとするや、紅葉は親

木に別れを告げて大地に帰ります。こ

こが帰り場所、おちつける場です。

天満別院門徒会といたしましては、左記の日程で「御正忌報恩講」へ団体参拝を計画しております。参加締め切りは十一月十九日(日)とさせていただいております。お電話にてのお申し込みも受け付けておりますので、皆様お誘い合わせの上、是非ご参加くださいますようご案内いたします。

日時

二〇一七年十一月二十六日(日)

午前八時出発

参加費 お一人五千円

◆天満別院報恩講厳修

去る十月三日から五日まで例年の如く天満別院の報恩講を厳修いたしました。今年度は九月二十九日に門徒会の皆様にお集まりいただき、男性の方々には報恩講のぼり旗、本堂前の五色、紫幕の設置のお手伝いいただきました。婦人部の方々には仏具のおみがき、別院内の清掃、報恩講中のお接待の準備、打ち合わせをしていただきました。

今年の報恩講から四日、日中にも崇敬寺院の方々にご出仕のご案内をしていました。四日、日中にご出仕いただくにあたり、天満別院 教化委員会法要部会主催の報恩講習礼を全三回に分けて開催いたしました。お陰様で昨年度より十名多くの方々にご出仕していただき、盛大に報恩講が厳修されました。

御法話には三日間に渡り、大阪教区第六組願光寺住職茨田通俊師にお話をいただきました。

天満別院では毎月第二日曜日、午後二時より仏間にて同朋の会例会を開催しております。午後二時からのお勤めの後、御講師をお招きして「正信偈」に関するお話を頂きます。

今月は大阪教区第七組教應寺住職建部智宏師と同じく大阪教区第七組長教寺住職稻垣洋信師のお二方を予定しておりますが、稻垣師は諸事情により欠席されますことをお知らせいたします。

皆様お誘い合わせのうえお参りください。

天満別院では毎月第二日曜日、午後二時より仏間にて同朋の会例会を開催しております。午後二時からのお勤めの後、御講師をお招きして「正信偈」に関するお話を頂きます。

今月は大阪教区第七組教應寺住職建部智宏師と同じく大阪教区第七組長教寺住職稻垣洋信師のお二方を予定しておりますが、稻垣師は諸事情により欠席されますことをお知らせいたします。

皆様お誘い合わせのうえお参りください。

◆御 礼

十月三日から五日にわたり厳修されました当院の報恩講には、崇敬寺院様、ご門徒の皆様にも多数ご参拝いただけ、誠にありがとうございました。また、天満別院門徒会婦人部をはじめ、関係者各位にご尽力を賜り、賑々しく紫幕の設置のお手伝いいただきました。婦人部の方々には仏具のおみがき、別院内の清掃、報恩講中のお接待の準備、打ち合わせをしていただきました。

今年の報恩講から四日、日中にも崇敬寺院の方々にご出仕のご案内をしていました。四日、日中にご出仕いただくにあたり、天満別院 教化委員会法要部会主催の報恩講習礼を全三回に分けて開催いたしました。お陰様で昨年度より十名多くの方々にご出仕していただき、盛大に報恩講が厳修されました。

御法話には三日間に渡り、大阪教区第六組願光寺住職茨田通俊師にお話をいただきました。

天満別院では毎月第二日曜日、午後二時より仏間にて同朋の会例会を開催しております。午後二時からのお勤めの後、御講師をお招きして「正信偈」に関するお話を頂きます。

今月は大阪教区第七組教應寺住職建部智宏師と同じく大阪教区第七組長教寺住職稻垣洋信師のお二方を予定しておりますが、稻垣師は諸事情により欠席されますことをお知らせいたします。

皆様お誘い合わせのうえお参りください。

天満別院では毎月第二日曜日、午後二時より仏間にて同朋の会例会を開催しております。午後二時からのお勤めの後、御講師をお招きして「正信偈」に関するお話を頂きます。

今月は大阪教区第七組教應寺住職建部智宏師と同じく大阪教区第七組長教寺住職稻垣洋信師のお二方を予定しておりますが、稻垣師は諸事情により欠席されますことをお知らせいたします。

皆様お誘い合わせのうえお参りください。

天満別院では毎月第二日曜日、午後二時より仏間にて同朋の会例会を開催しております。午後二時からのお勤めの後、御講師をお招きして「正信偈」に関するお話を頂きます。

今月は大阪教区第七組教應寺住職建部智宏師と同じく大阪教区第七組長教寺住職稻垣洋信師のお二方を予定しておりますが、稻垣師は諸事情により欠席されますことをお知らせいたします。

皆様お誘い合わせのうえお参りください。

天満別院では毎月第二日曜日、午後二時より仏間にて同朋の会例会を開催しております。午後二時からのお勤めの後、御講師をお招きして「正信偈」に関するお話を頂きます。

今月は大阪教区第七組教應寺住職建部智宏師と同じく大阪教区第七組長教寺住職稻垣洋信師のお二方を予定しておりますが、稻垣師は諸事情により欠席されますことをお知らせいたします。

皆様お誘い合わせのうえお参りください。